資料３－２

R7.10.31時点　様式Ⅲ

医療機能の拠点化・集約化に向けた今後の方向性について

構想区域（医療圏）	医療機関名	医療機関種別：公的医療機関等（公的ﾌﾟﾗﾝ2025対象）：公立病院（県・市町村）	公的病院等（左記以外）	地域医療支援病院	その他民間医療機関等	R7.10.31現在 病床機能【A】［単位：床］：高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	2025(R7)年度 病床機能(予定)【B】［単位：床］：高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	廃止・削減等	病床以外	備考	現在の対応状況（R7.10.31現在）○：高度・専門的な治療や手術を行う医療機関 ●：重症患者の救急搬送に対応する医療機関 ◎：上記の両方に対応する医療機関 ※精神疾患～感染症対策は「○」のみを記入：脳卒中	心血管疾患	左記以外の救急	がん（部位）	糖尿病	精神疾患	災害医療	へき地医療	周産期医療	小児医療	在宅医療	感染症対策	2025年における対応状況（目標・ビジョン）同左：脳卒中	心血管疾患	左記以外の救急	がん（部位）	糖尿病	精神疾患	災害医療	へき地医療	周産期医療	小児医療	在宅医療	感染症対策	「拠点化・集約化」及び「機能分化・連携強化」に向けた今後の方向性（具体的対応方針）各医療機関の今後の方向性 ※該当するものに○：拠点化・集約化	医療機能の高度化	地域連携の強化	専門医療への特化	外来機能等の強化	地域包括ケア充実	規模見直し・効率化	その他	各構想区域（医療圏）における今後の方向性
浦構想圏	総合病院土浦協同病院		○	○		204	434	56		100	204	434	56		100			急性期の感染症病床6床を除く。 R5.12月～新型コロナ対応後の看護師不足により100床休床中（高度急性期68床・急性期32床）。看護師人員不足が解消された場合、逐次再稼働予定。 将来的に、人口減少や救急医療ニーズ減少を踏まえ、医療体制のダウンサイジングを検討する。休床病床の一部は削減を予定。	◎	◎	◎	◎	◎		○		○	○		○	◎	◎	◎	◎	◎		○		○	○		○	○	○	○	○		○			○				脳卒中、心血管疾患、がん、救急医療についてはすでに拠点化、集約化が進んでいる
	霞ヶ浦医療センター		○	○			212			38		212			38			R6.3月末の医師退職により回復期38床（地域包括ケア病床）の再開を見送り、休床中。 2026年度以降も医師等の確保に向けた働きかけ継続し、充足が見込まれれば再開を目指す。		●	○	●	○		○		○			○		●	○	◎	○		○			○			○	○			○							
	神立病院				○		60	47	23	30		60	47	23	30			看護師人員不足のため、慢性期病床30床を一時的に休床中。人員を確保でき次第再開予定。 整形外科、透析、神経内科の体制強化を図り専門診療を提供。			○		○					○		○	○		○		◎					○						○							
	県南病院				○		32	51				32	51						○		○								○		○																	
	石岡第一病院				○		86	40				86	40								○		○			○	○	○		○		○			○	○	○										
	八郷整形外科内科病院				○		26	24	56			26	24	56							◎						○			◎					○				○		○	○	○	○				
	山王台病院				○		127		45			127		45				元の52床に対し、石岡共立病院から段階的に病床を移設。 ・R5.2：38床移設し90床（付属第一・第二クリニックの病院化） ・R5.8：4床移設し94床（救急受入強化・ハートセンター開設） ・R7.2：78床移設し172床（老健あいあいの病院化） ※療養病床（慢性期）45床の一部を先行して回復期へ転換予定。	○	○	○	○	○				○	○		○	○	○	○	○	○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○						
	野上病院				○		28					28															○	○																			
	土浦リハビリテーション病院				○			42					42						○		○						○	○		○																		
	豊後荘病院				○				100					100					○			○	○	○			○	○		○	○	○																
	久保田病院				○				40					40																																	
	旭台病院				○				60					60																																	
	柴田マタニティクリニック				○		15					15						医師の高齢化のためR8.11.30まで休止中。後継者のめどがつき次第再開予定。							○																								
	中央大祢整形形成外科				○					7					7			設備改修の必要があるため休床中。1～2年後の再開を目指す。									○																					
	外科・内科天の橋立				○					19					19			現在、入院を行うための職員が不足。職員の体制が整い次第再開予定。									○																					
	山王台病院附属眼科・内科クリニック				○		19					19							○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○											
	長尾眼科				○					4					4						○									○																
	府中クリニック				○		14					14									○									○																
	アグリホームクリニック かすみがうら（旧MEDAGRI CLINICかすみがうら）				○			19					19					病床機能変更（R3慢性期→R4回復期）									○																					
	よつばクリニック（旧山手医院）				○			19					19								○						○			○																
						204	1053	298	324	198	204	1053	298	324	198	0	0																														
	計					2077					2077																																				